

Ⅰ 「歴史的仮名遣い」を「現代仮名遣い」にしよう！

Ⅰ 語頭以外の「は・ひ・ふ・く・ほ」は「わ・じ・っ・え・ぢ」と読む。

【練習問題】

① あはれ→

② 笑ひ→

③ 色はにほくと→

Ⅱ 「ゐ・ゑ・を」は「い・え・ぢ」と読む。

【練習問題】

① 用ゐる→

② 行くすゑ→

③ くちをし→

Ⅲ 「ぢ・づ」は「じ・ず」と読む。

【練習問題】

① ひとすぢ→

② いづれも→

Ⅳ 「む」は「ん」と読む。

【練習問題】

① せむかたなし→

② 常ならむ→

V 「くわ・ぐわ」は「か・が」と読む。

【練習問題】

① くわかく→

② にぐわつ→

VI 「ア段十う(ふ)」は「オ段十う」と読む。

【練習問題】

① まうす→

② やうす→

VII 「イ段十う(ふ)」は「イ段十ゆう」と読む。

【練習問題】

① いみじう→

② うつくじう→

VIII 「エ段十う(ふ)」は「イ段十よう」と読む。

【練習問題】

① けふ→

② せうじん→

☆ 歴史的仮名遣いに注意しながら、教材文を音読しましょう。

1年生 P140 } P141 いろは歌

P147 竹取物語の冒頭 P149 } P150 竹取物語の蓬莱の玉の枝 P154 竹取物語の最後

P159 矛盾

2年生 P32 } P33 枕草子

P132 平家物語の冒頭 P134 } P137 平家物語の扇の的 P138 平家物語の弓流し

P142 徒然草の序段 P142 } P143 徒然草の第五十二段 P146 } P150 漢詩の風景

3年生 P32 } P34 論語

P134 } P135 古今和歌集仮名序 P139 } P144 和歌

P146 } P147 おくのほそ道の冒頭 P150 } P151 おくのほそ道の平泉

一 「歴史的仮名遣い」を「現代仮名遣い」にしよう！

I 語頭以外の「は・ひ・ふ・く・ほ」は「わ・い・う・え・お」と読もう。

【練習問題】

① あはれ

あわれ

② 笑ひ

笑い

③ 色はにほくと

色はにおえと

II 「ぬ・ゑ・を」は「い・え・お」と読もう。

【練習問題】

① 用ゐる

用いる

② 行くすゑ

行くすえ

③ くちをし

くちおし

III 「ぢ・づ」は「じ・ず」と読もう。

【練習問題】

① ひとすぢ

ひとすじ

② いづれも

いずれも

IV 「む」は「ん」と読もう。

【練習問題】

① せむかたなし

せんかたなし

② 常ならむ

常ならん

V 「くわ・ぐわ」は「か・が」と読む。

【練習問題】

① くわかく→

かかく

② にぐわつ→

にがつ

VI 「ア段十ろ(る)」は「オ段十ろ」と読む。

【練習問題】

① まろす→

もろす

② やろす→

よろす

VII 「イ段十ろ(る)」は「エ段十ろ」と読む。

【練習問題】

① いみじろ→

えみじろ

② うつくじろ→

えつくじろ

VIII 「エ段十ろ(る)」は「オ段十ろ」と読む。

【練習問題】

① けろ→

おろ

② せろじん→

おろじん

☆ 歴史的仮名遣いに注意しながら、教材文を音読しましょう。

1年生

P140 } P141 いろは歌

P147 竹取物語の冒頭

P149 } P150 竹取物語の蓬莱の玉の枝

P154 竹取物語の最後

P159 矛盾

2年生

P32 } P33 枕草子

P132 平家物語の冒頭

P134 } P137 平家物語の扇の的

P138 平家物語の弓流し

P142 徒然草の序段

P142 } P143 徒然草の第五十二段

P146 } P150 漢詩の風景

3年生

P32 } P34 論語

P134 } P135 古今和歌集仮名序

P139 } P144 和歌

P146 } P147 おくのほそ道の冒頭

P150 } P151 おくのほそ道の平泉